

計測自動制御学会東北支部 40 周年記念学術講演会 原稿の書き方

○伊達正宗 支倉常長 (東北大学) 徳川家康 (東京大学)

The Style of Manuscript for SICE Tohoku 40th Anniversary Conference

*M. Date, T. Hasekura (Tohoku University) and I. Tokugawa (University of Tokyo)

Abstract— This document describes the information for authors such as process for paper submission, and the style of manuscript. Both of the PDF manuscript and printed one must be submitted. PDF manuscript should be submitted on the WEB page, while the printed manuscript should be submitted to the Program Chair by postal mail. This document is a template file for a paper, although it is not necessary to strictly follow this format.

Key Words: Electrical paper submission, The style of manuscript, PDF

1 原稿の投稿方法

今年度の講演会では、原稿をPDFと印刷原稿の両方でご用意いただき、PDF原稿はSICE東北支部のホームページ[1]からSICE40周年記念学術講演会用のページをアクセスしていただき、そこからアップロードしていただきます。印刷原稿は〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-01 東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻 近野 敦へ郵送でお送りください。提出締め切りは10月29日(金)です。使用言語は日本語または英語です。

2 テンプレートファイルのダウンロード

SICE東北支部のホームページ[1]からSICE40周年記念学術講演会用のページをアクセスしていただき、そこからテンプレートファイルをダウンロードします。pLaTeX2.09またはpLaTeX2eを使用される場合は、sictohoku40.styとsample.texの二つのファイルをダウンロードしてください。sample.texはpLaTeX2eとpLaTeX2.09のどちらでもコンパイルすることができます。Sictohoku40.styとsample.texはEUC版とSJIS版の2種類を用意しましたので、それぞれの環境に応じてダウンロードするファイルを選択してください。

Microsoft Word (以下MS-Wordと略す)を使用される場合は、sictohoku40.docをダウンロードし、原稿を作成してください。

それ以外のワードプロセッサをご使用の方は、sictohoku40.pdfをダウンロードし、原稿の体裁がなるべくサンプルと近くなるよう原稿を作成ください。

3 原稿の体裁

原稿は4ページです。アップロードするファイルサイズに特に制限は設けませんが、あまりに巨大である場合、ファイルサイズの縮小をお願いする場合があります。

2.1 全体の体裁

A4用紙の、縦250mm、横170mmの枠内に収まるようにしてください。余白は、上20mm、下27mm、左20mm、右20mmとします。活字の大きさは、日本語タイトル16ポイント、著者名、英文タイトルと著者名12ポイント、章タイトル11ポイント、節タイトル10ポイント、本文の活字10ポイントを目安としてください。原稿は、

- ・邦文題名
- ・邦文著者名(登壇者に○印)と著者所属
- ・英文題目
- ・英文著者名(登壇者に*印)と英文著者所属
- ・英文アブストラクト(100ワード程度)
- ・本文、参考文献

の順に書いてください。英文アブストラクトまでを1段組、本文・参考文献を2段組にしてください。

2.2 図と表

図と表は、Fig. 1, Table 1のように番号を振り、英文で図説をつけてください。図中の説明文は英文で記入してください。本文で引用する場合も「Fig. 1に示す」などのようにFig.とTableを使用してください。

図や表中の文字は小さくなりすぎないように気をつけてください。PDF原稿を作成する際、図の画質が落ちないように、注意してください。特にMicrosoft Wordなどで原稿を作成する際、JPEG画像を貼り付けると、一度圧縮されている画像が再圧縮されるので画質が劣化するようです。貼り付ける画像は、画質の良い(圧縮率の低い)画像を用いるか圧縮しない画像フォーマットを選ぶなど、各自工夫し、最終的なPDFファイルにおいて画像が劣化しないよう注意してください。

2.3 参考文献

文献の引用は本文中に[1]のように書き、本文の最後にまとめて記述します。次のフォーマットを推奨します。

(a) 雑誌論文の場合

[番号] 著者, 論文題目, 雑誌名, 巻, 号, pp. 始ページ-終ページ, 年.

(b) 単行本の場合

[番号] 著者, 書名, pp. 始ページ-終ページ, 発行所, 発行年.

参考文献

[1] <http://www.topic.ad.jp/sice/index.html>

[2] 伊達正宗, 支倉常長, 徳川家康, 計測自動制御学会東北支部40周年記念学術講演会 原稿の書き方, 計測自動制御学会東北支部40周年記念学術講演会予稿集, pp. 1-4, 2004.